

平成二十年九月二十四日提出
質 問 第 二 二 号

現下の我が国の経済状況に対する政府の認識に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

現下の我が国の経済状況に対する政府の認識に関する質問主意書

一 スタグフレーションの定義如何。

二 これまで我が国がスタグフレーションに見舞われた時期はあるか。

三 八月二十九日に発表された七月の全国消費者物価指数（生鮮食品を除く総合指数）は、前年同月比二・

四％の上昇を見せる一方で、政府は八月の月例経済報告で、基調判断を「弱含み」とし、四―六月期の国内総生産速報値も前期比年率換算で実質マイナス二・四％成長となったと発表している。現下の我が国の経済は、物価上昇と景気後退が同時に進行するスタグフレーションの局面に入ったものと思料するが、政府の認識如何。

四 政府として、スタグフレーションの様相を見せる現下の我が国経済に対して、どのような対応策をとる考えでいるのか説明されたい。

右質問する。